



教育関係者・事業者部門
《食品製造・販売者等》

消費・安全局長賞

生活協同組合パルシステム茨城

(茨城県) 活動期間 14年

子供たちに食べることの楽しさや大切さを伝え、心身ともに健やかな成長をお手伝いする食育活動

もぐもぐキャラバンによる出前授業

幼児期から「食」への関心を高めるため、五感を使って体験できる教材を活用した出前授業を通じて、食べる事の楽しみやバランスよく食べることの大切さを伝え、食への感謝の気持ちを育んでいます。講師は、食育に興味のある組合員を募ってプロジェクトを立ち上げ、メンバーのアイデアで新しい教材を制作しバリエーションを増やしています。



パネルシアター
「おいしいお米が
できるまで」

4つのお皿
「朝ごはんの
献立づくり」



一汁二菜の朝ごはん教室

家庭科を学習する前の子供たちが、お米をとき、出汁をとって一汁二菜の朝ごはんをつくる「子ども料理教室」は、自分でつくることによって「食」への関心を高め、朝ごはんの大切さも伝えています。



子ども料理教室

親子農作業体験学校

農産物の成長過程を知り、収穫までの体験を通して食べ物への感謝の気持ちを育む取組です。毎年、参加者のアンケート等を基に栽培品目などを決めています。環境保全型農業における生物多様性を「生き物観察」で実感し、農産物の育ち方、旬を知り、成長過程に直接かかわることで野菜嫌いを克服できるケースもあります。



田んぼの生き物観察

子供から大人まで、家族みんなで「食」について考えるきっかけを提供してきました。今回の受賞を励みに、これからもより多くの人たちに「食」の大切さを伝えられるよう、工夫を凝らして取り組んでまいります。



生活協同組合パルシステム茨城
理事長 石川 弓子